

「令和2年度に実施した仕事」の振返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 3 年 4 月 12 日

事業名称		農業振興対策事業費 [農業振興対策事業]									
予算科目	款 6	農林業費	項 1	農業費	目 3	農業振興費	事業番号	1			
事業の種別	☐ 市単独 ☒ 補助対象 ☐ 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)										
担当部署・課長名	産業振興 課 農政 係					課長名	小川 泉				
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。							施策番号	3 - 3			
【施策名】 都市農業の振興							総合計画書 (ページ)	73			
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。 市内農業者、農業者団体				① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標) ①農家数 ②農業者団体数 →						
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に] 市内農業の維持・継続				② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標) ①農家数 ②農業者団体数 →						
	③ そのために何をしましたか。 都市農業の存続を目指すため、必要な農機具・資材等の購入に対して補助を行い、農業経営の存続を図る。				③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標) 補助金交付額 →						
2 指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度	成果目標				
				平成30年度実績	平成31年度実績	令和2年度実績	令和3年度目標	令和4年度目標			
	対象指標	①の数値	人	①295 ②7	①295 ②7	①295 ②7					
	成果指標	②の数値	人	①295 ②7	①295 ②7	①295 ②7					
	目 標	②の目標値									
		目標値設定の考え方									
3 経費	事業費(実績)		円	3,174,864	6,537,672	16,367,100	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、 8,380,000円 時間単価は、 4,300円 で計算してください。 【算出根拠】平成31年度決算数値。 (退職手当組合負担金、共済費も含む。)				
	一般財源		円	3,174,864	4,837,672	5,458,100					
	特定財源(国・都・他)		円		都補助金 (内繰越明許1,700,000円)	(都) 10,909,000					
	(うち受益者負担)		円								
	所要人数(再任用以外)		人	0.3	0.55	0.65					
	所要人数(再任用)		人								
	職員人件費(再任用以外)		円	2,475,900	4,570,500	5,447,000					
	職員人件費(再任用)		円								
事業費+人件費		円	5,650,764	11,108,172	21,814,100						
4 環境変化等	(1) 開始年度 平成6 年度										
	(2) 環境の変化 農地面積や農家数の減少には歯止めがかからないが、認定農業者制度を開始するなど、農業経営に対する意識の高い農家を中心として支援を行っている。										

事業名称	農業振興対策事業費 [農業振興対策事業]			
担当部署・課長名	産業振興	課	農政	係 課長名 小川 泉

5
市民等の意見

この仕事に関して、令和2年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について

より安全で、より高品質な農産物の生産が求められている。

6
市民協働

(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。（複数回答可）

☒ 取り組んだ

☐ 取り組まない

取組手法：⑤補助・助成

【取組手法の種類】

①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成

⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ）⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）

(2)令和3年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点

7
課題

(1)令和2年度に課題とした内容（「平成31年度に実施した仕事」の振り返りシート 7課題（3）を転記）

農地の減少及び後継者不足。

(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、令和2年度に実施したこと。

継続的な支援の実施

(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案）

農業後継者の育成

8

施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。）

施策名： 都市農業の振興

☒ なっている ☐ 環境の変化等により成果が減少している ☐ 類似の事業が他にあり改善の余地がある 事業名（ ）

9
今後の方向性

(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など）

☐ 拡大 ☒ 現状維持 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止

【取組内容】

農業後継者の育成と、農地の維持のために必要な支援を行う。

(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等

相続に伴う農地の減少に歯止めがかからない。